



第85号 発行所 小田原市役所 小田原市幸1の138 編集兼発行人 浦 寅 松 定価 一部 三 円 印刷所 又達堂印刷所

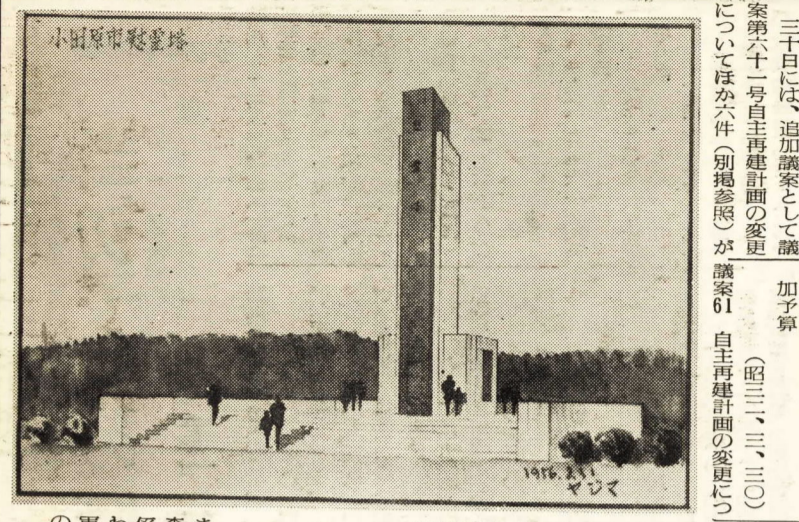
三十二年度一般会計予算 七億六千五百七十五万二千二百三十四円 市議会 三月定例会

三月市議会定例会は、さる三月 提案され、すでに提案された四十 十一日招集され、昭和三十一年度各 八件とともに全議案を議し、二 会計歳入歳出決算の認定及び昭和 三十二年一般会計並びに特別会 計歳入歳出予算など四十八件(三 月市報で既報)が提案されまし た。

追加議案

(昭和三十一年度) 追加議案として 議案58 昭和三十一年度小田原市 歳入歳出追加更正予算

議案59 昭和三十一年度小田原市 競輪事業費追加更正予算
議案60 昭和三十一年度小田原市 国民健康保険事業費追加更正 予算
議案61 自主再建計画の変更につ いては六件(別掲参照)が議案



慰霊塔建設の 整地工事進む
本市戦没者の慰霊塔建設につ きましては、昨年十二月建設地の 森林公園内に於て鈴木市長始め 関係の方々によつて整地工事が行 われ、在郷軍人会、遺族会、團 員会等の勤勞奉仕により雑木草 等の採り行われ、整地工事につい て御協力をお願いいたします。



農地の移動、潰廃手続は 農業委員会
最近全国的に農地の移動潰廃なる 当市として、止むを得ない現象 として、農地が年々宅地等に利用 されて行くことは、発展途上にあ

山火事を未然に防ぎましょう
本年も行楽のシーズンになってす。 今春も既に市内久野山等で五回 もの山火事が発生してありますが これらの大部分が不注意によるも

消防団員の公務災害補償について
つて定められていますが、今回法律 の一部改正が行われ全国的に市条 例を統一することとなり、国で準 則を定められたので、本市でも去 年四月一日付をもって本条例の全 文改正が行われました。

納税の お知らせ
市は昭和二十九年以降に合併し た地域の固定資産(家屋)の再評 価調査を、昨年九月から実施し、 皆様の御協力によつて、昨年中に 豊川、上府中、下曾我、片浦の各 地域の調査を終了いたしました。

手数料の改定について
お知らせ
手数料の一部が四月一日から次の ように改定されました。

市図書館の 館外貸出(無料)を ご利用下さい
図書館では本の館外貸出を無料 で 行っております。



写真は市議会定例会本会議

別表一(イ) 補償基礎額表

階級	勤務年数	補償基礎額
一級	五年未満	五八〇円
	五年以上十年未満	六三〇円
二級	五年未満	四九〇円
	五年以上十年未満	五四〇円
三級	五年未満	四〇〇円
	五年以上十年未満	四五〇円
四級	五年未満	三一〇円
	五年以上十年未満	三六〇円
五級	五年未満	二二〇円
	五年以上十年未満	二七〇円
六級	五年未満	一三〇円
	五年以上十年未満	一八〇円
七級	五年未満	四〇円
	五年以上十年未満	九〇円

別表二 障害補償表

等級	障害補償額
一級	一、三〇〇
二級	一、一〇〇
三級	一、〇五〇
四級	九二〇
五級	七九〇
六級	六七〇
七級	五六〇

昭和三十二年 当初予算の概要

一 一般会計

昭和三十二年当初予算(一般会計) 予算総額 706,507,523円

収入の内訳(歳入) 706,507,523円

- 市税 50.3% (355,381,571円)
- 公営企業及び財産収入 2.1% (150,100,144円)
- 国庫支出金 11.2% (79,429,755円)
- 寄附金 1.4% (9,597,230円)
- 雑収入 4.2% (29,698,376円)
- 使用料及び手数料 4.6% (32,340,454円)
- 県支出金 5.7% (35,591,993円)
- 地方交付税 0.8% (5,574,000円)
- 市債 1.3% (9,000,000円)

支出の内訳(歳出) 706,507,523円

- 予備費 1,039,685円
- 選挙費 60,237円
- 統計調査費 79,800円
- 財産費 4,091,553円
- 観光費 5,580,300円
- 保健衛生費 2,297,551円
- 議会費 1,464,452円
- 産業経済費 23,979,897円
- 消費費 28,556,200円
- 諸支出金 77,592,444円
- 公債費 44,779,100円
- 前年度へ繰上分 893,850,000円
- 教育費 674,744,191円
- 社会及び労働施設費 1,016,699,074円
- 土木費 115,039,987円
- 市役所費 1,019,591,707円
- 歳出 706,507,523円

- | | |
|---------------------------------|--|
| 防火水槽新設事業(四カ所)
一、六〇〇,〇〇〇円 | 人件費中に計上
都市水利整備事業費(大下水排水路連続工事)
四、五〇〇,〇〇〇円 |
| 消防庁舎増築事業
一〇五、〇〇〇円 | 道路橋梁新設改良費(道路舗装改修、側溝等二十六件)
九、二六、九四二円 |
| 道路舗装費(緑狭運線)
一、六〇〇,〇〇〇円 | 路面くつき復旧費
一、〇〇〇,〇〇〇円 |
| 用恩水路改良費(菊川ほか二十七線)
一、五〇〇,〇〇〇円 | 測量調査費
八〇〇,〇〇〇円 |
| 失業対策事業費
一八、六三三、〇〇〇円 | 生活保護法による扶助費、補助金及び寄附金等)
投資的経費(三・八%)
一一、一九〇,一七六円 |
| 消防司令部購入費
五〇〇,〇〇〇円 | 区画整理事業費(小田原漁港修築工事に伴う街路築造、用地買収並びに補償費等)
三、八四〇、六四四円 |
| | 漁港修築費(小田原漁港) 市負担金
一〇、〇〇〇,〇〇〇円 |
| | 県道改修費 関本国府津線ほか(一線) 三、一六七、〇〇〇円 |
| | ブル建築費(国府津海岸ブー |

去る三月十六日の本会議におきまして、市議会第三十三回定例会(三月十六日)に於いて、当初予算案が議決されました。三月二十二日に至り、予算特別委員会を開き、付託議案に関する審査を決定し、付託議案に関する審査に着手いたしました。この審査は、本市の将来にわたる事業の遂行に支障のないよう、慎重かつ厳格な態度で進められるものと見られます。

報告 予算特別委員長

西湘高校給水委託工事費 一、二三八、五七〇円

下曾我小学校第一期工事費 五、四〇〇,〇〇〇円

各小学校新築改修費
一、一八〇,〇〇〇円

白山中学校建設費 九、五〇〇,〇〇〇円

各中学校新築改修費 六八〇,〇〇〇円

小学校建設費(小学校建設費委員会借入金返済金)
七、七八、三二〇円

中学校建設費(中学校建設委員会借入金返済金)
一、〇四三、五四一円

小学校用地買収費 三、一三三、五〇〇円

影写機購入費(一六三リ)
三三〇,〇〇〇円

感音器建設費 四、〇〇〇,〇〇〇円

各住宅新築改修費 一九〇,〇〇〇円

三輪車購入費(じん芥処理用) 四二〇,〇〇〇円

家畜預託事業費 一四二、六七〇円

土地改良事業費 二、五〇〇,〇〇〇円

威張山林道開設事業費 一、五〇〇,〇〇〇円

一 一般会計

歳入

歳入につきましては、内容を整理し、市税に於いては、市税に於いては、一億二千四百五十万五千円(前年度一億二千四百五十万五千円)と見込んでおります。市税に於いては、市税に於いては、一億二千四百五十万五千円(前年度一億二千四百五十万五千円)と見込んでおります。

歳出

歳出につきましては、内容を整理し、予備費を除き、市役所費に於いては、一億一千九百九十九万九千九百九十九円(前年度一億一千九百九十九万九千九百九十九円)と見込んでおります。

第10回市展と懐古展

中央公民館 郷土文化館 で開催

5月17日~20日

市並びに市教育委員会
共催による小田原市美術展は、地方美術の振興と郷土文化の向上をはかるため、来る五月十七日から二十日まで、中央公民館にわたり中央公民館で開催されます。

午前九時から午後六時まで
中央公民館分室
五月二十日(月)午後七時から午後八時まで

招待作品(西相美術協会員) 市長賞 一点
公募作品 市長賞、教育委員会賞、奨励賞、十周年記念賞

市展十周年懐古展
出品目録、出品料及び作品の搬入搬出要領は市美術展と同じ

出品点数
前九回までに出品した作品で自薦の作品一点とする。但し、前九回までに市長賞を受けたものはその受賞作品とする。

出品資格者
小田原市市展運営委員並びに招待者

市展十周年懐古展
市展十周年記念賞、奨励賞、市長賞、教育委員会賞、奨励賞、十周年記念賞



近年にない人出で賑わった桜まつり

晴天にめぐまれた恒例の小田原桜まつりは、四月二十日から七日までの六日間、わたりの折から咲きほころぶ桜の花につつまれた城址公園を中心にはやかに催されましたが、桜見物、懐しのメロディンヨウ、桜見物など多彩な行事がくりひろげられ桜の花にひかれてくり出した人々で近年にない賑わいであります。

なお、四月一日から七日までの遊園具及び売店などの総売上は七十四万四千三百円に達し、開設以来の最高を示しました。

写真(上)は観衆でうつつまつり野外劇場(左)は芸妓のおどり

児童福祉週間

五月五日~五月十一日

児童福祉法が制定されて既に十年、遊戯場、児童指導員の設置及びこの間児童福祉の制定等は「世界の子供の日」の設定等児童の人格を尊重し、その福祉の増進をはかる意図が国民の間に高まりつつありますが、本年は更に市民の児童福祉思想の高揚をはかるため、市において五月五日「こどもの日」「世界の子供の日」を中心にして強力に運動を展開することになりました。

そこで市では関係機関団体と協力し、児童憲章及び児童福祉法の精神の普及及び実践と「世界の子供の日」の趣旨の徹底をはかるため次の各種行事を計画して行っております。

この運動についてはお子さんをもつ方々ばかりでなく全市民の皆さんが協力されますようお願いいたします。

一、児童福祉に関する座談会、講演会の開催

防火態勢強化

五カ所に防火水槽を設置

昭和三十一年度分として五カ所の防火水槽がこのほど竣工いたしました。

本市は消防水利を確保するため、毎年四箇乃至五箇の防火水槽(四〇立方メートル)を造っておりますが、今度出来上りました水槽を含め、二〇立方メートル以上のものは二七箇、私設のものを合せると二七五箇



近年にない人出で賑わった桜まつり

小学生の学力は

年々向上している

小田原市教育研究所では、本市(分解、合成、加減乗除、測定、小学校の学力水準がどれくらいに数、分数、問題解決、など各学年なっているかを調べるために、昭和七七八の種別群にわけて作ってあり、昭和二十七年と二回にわたり、国語、算数について、どうもこれだけ身に付けてもらいたいという基礎的な問題についての学力調査を行いました。その後の推移を比較する目的で昭和三十一年度にも同じ問題で、学力調査を実施しました。

テストは二年生から六年生までで、問題は、学年によって多少のちがいはありますが、国語では、語い(用語)の発見、語の使用、文の構成、文の理解、文字の理解漢字の読み、書きなど各学年とも六つの種類群、算数は数系列、

日本体操祭

小田原大会開催

五月十二日 市営城山陸上競技場で

日本体操祭小田原大会が、来る五月十二日午前十時から市営城山陸上競技場で開催されます。

この大会は、体操の普及と健康の喜びを味うため、文部省、日本体操協会、朝日新聞社、県教育委員会、県体操協会、市及び市教育委員会など関係団体の共催により日本体操祭の県大会として実施されるものであります。

当日は、市内の小・中・高校生約一万三百名、市及び県下の婦人会会員約一千三百名が参加して徒手体操、組立体操、歌、おどり、ダンス、団体遊戯などが行われるほか、参加者全員によるラヂオ体操や合唱をはじめ、特別演技として県警ブラスバンドやマリリンバンドの吹奏楽、東京教育大学学生の器械体操、茅ヶ崎婦人会会員の力ツバ踊りなどがくりひろげられます。

火葬場使用料の改定について

お知らせ

四月一日から火葬場使用料が次のように改定されました。

従来の使用料は昭和二十四年以來据えおかれていたもので、現在火葬場に要する諸経費が当時に比して増大してまいりましたので他

小田原 こどもまつり

五月三日 午前十一時~午後二時 一回 城址公園野外劇場
五月五日 午前十一時~午後二時 一回 城址公園野外劇場

入形劇と絵ばなし
のたためぬ医者 彦一ばなし
五月五日 午後二時 一回 城址公園野外劇場

こゆるぎ座

建設費

市内外居住者

区分	市内居住者		市外居住者	
	大	小(12才未満)	大	小(12才未満)
一室室	1,400円	700円	1,700円	900円
二室室	1,000円	500円	1,400円	700円

火災の知らせは電話で早く!!

消防署へ



はつきり 消防署へ

火事だ、火事です

場所と目標を

便所新築
コンクリートブロック造平家
建 建坪六坪
切符売場新築
木造平家建垂鉛鉄板葺
建坪一坪
ポンプ室新築
コンクリートブロック造平家
建 建坪一・五坪

昭和三十一年度第一次 自衛官の募集

四月一日から受付開始

第一回 五月六日~五月十日
第二回 七月一日~七月十日
第三回 (第一回、第二回とも試験日は一日)

入隊 六月(主として第一回受験者から)
陸上 六月(主として第一回受験者から)
海上 八月以降
航空 七月以降

但し第一回目の受験は四月下旬締切りとなります。

お尋ね下さい。